

事業番号

2023 - 文科 - 22 - 0495

令和5年度行政事業レビューシート		( 文部科学省 )					
事業名	ユネスコ事業への協力			担当部局	国際統括官付	作成責任者	
事業開始年度	平成23年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	国際統括官付	国際戦略企画官 本村 宏明	
会計区分	一般会計						
根拠法令(具体的な条項も記載)	ユネスコ活動に関する法律(第3条)			関係する計画、通知等	-		
政策	13 豊かな国際社会の構築に資する国際交流・協力の推進			主要経費	その他の事項経費		
施策	13-2 国際協力の推進						
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20211224-mxt_kanseisk02-000019646_13-2.pdf						
事業の目的(5行程度以内)	ユネスコへの信託基金の拠出を通じて、教育・科学・文化等の分野における協力事業を戦略的・重点的に推進することにより、日本の影響力の強化及び国際社会でのプレゼンスの向上を図るとともに、SDGs達成に向けた国際貢献・協力を推進する。						
現状・課題(5行程度以内)	ユネスコへの信託基金の拠出を通じて、教育・科学・文化等の分野における協力事業を戦略的・重点的に推進し、日本の影響力の強化及び国際社会でのプレゼンスの向上を図るとともに、SDGs達成に向けた国際貢献・協力を推進している。						
事業概要(5行程度以内)	ユネスコに対して、「アジア太平洋地域教育協力信託基金」、「SDGs実現のための教育プログラム戦略支援信託基金」、「ユネスコ地球規模の課題の解決のための科学技術事業信託基金」、「ユネスコ『世界の記憶』信託基金」を拠出し、ユネスコを通じた加盟国に対する教育、科学、情報・コミュニケーション分野における協力事業を実施する。						
事業概要URL	-						
実施方法	その他						
補助率等	-						
予算額・執行額(単位:百万円)(インプット)	予算の状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	200	200	198.8	199.5	274.5
		執行額(G)	200	200	198.8	-	-
		執行率(%) =(G)/(F)	100%	100%	100%	-	-
		当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	100%	100%	100%	-	-
		歳出予算項目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
(項)	国際交流・協力推進費			【主な増減理由】 「国連海洋科学の10年」及び「ニューロテクノロジーの倫理に関する勧告」等に係る支援増のため。			
(目)	ユネスコ事業等拠出金	160	235				
(目)	政府開発援助ユネスコ事業等拠出金	40	40				
	その他	▲1	▲1				
計(A)		199.5	274.5				

活動内容① (アクティビティ)	ユネスコに対する「アジア太平洋教育協力信託基金」の拠出を通じて、アジア太平洋地域において、日本の知見・経験とユネスコの専門性を生かした教育協力を行い、域内の国々との関係をさらに強化しつつ、教育を通じたSDGsの実現へ貢献する。								
↓									
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
	ユネスコのアジア太平洋地域における教育分野の課題解決に向けた事業の実施	ユネスコのアジア太平洋地域における教育分野の課題解決に向けて実施した事業数	活動実績	件	5	5	5	-	-
			当初見込み	件	-	-	-	5	-
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	本事業の実施を通じて、アジア太平洋地域の教育分野におけるSDGs推進に資する成果物を作成する。							
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5 年度	
	本事業の成果を普及・推進していくことで、日本のアジア太平洋地域における教育を通じたSDGs実現への貢献度を示す	「アジア太平洋地域教育協力信託基金」によって作成された成果物の数	成果実績	件	-	11	13	-	
			目標値	件	-	-	12	14	
			達成度	%	-	-	108.3	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	ユネスコバンコクオフィス作成事業報告書								
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	本事業の実施を通じて、アジア太平洋地域における教育の質の向上を図り、教育を通じたSDGsの推進に寄与する。							
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 12 年度	
	アジア太平洋地域において、SDG4(教育)の実施割合が向上する	SDGグローバル指標4.1の初等教育及び前期中等教育の修了率(アジア太平洋諸国の下位10か国の平均値)(当該年度の最新データ)	成果実績	%	-	-	62.8	-	
			目標値	%	-	-	-	66.8	
			達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	ユネスコ統計研究所発表データ								
アウトカム設定について の説明	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
	-								
	アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								
-									

活動内容② (アクティビティ)	ユネスコに対する「SDGs実現のための教育プログラム戦略的支援信託基金」の拠出を通じて、SDGsの実現に向けて国連システムにおけるSDG4(教育)の主導機関であるユネスコが実施する教育事業への戦略的支援を実施する。								
↓									
活動目標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
	SDG4の実現における課題解決に向けた事業の実施	SDG4課題解決に向けて実施した事業数	活動実績 当初見込み	件 件	2 -	2 -	3 -	- 3	- -
↓	成果目標②-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	本事業の実施を通じて、教育分野におけるSDGs推進に資する成果物を作成する。							
成果目標及び成果実績 ②-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5 年度	
	本事業の成果を普及・推進していくことで、日本の世界におけるSDGs実現への貢献度を示す	「SDGs実現のための教育プログラム戦略的支援信託基金」によって作成された成果物の数	成果実績	件	-	32	42	-	
			目標値	件	-	-	34	44	
達成度	%	-	-	123.5	-				
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに関する 成果実績	ユネスコ本部作成事業報告書								
↓	成果目標②-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	SDGs実現の鍵となる「持続可能な開発のための教育(ESD)」について、ユネスコは2020年に策定した行動枠組みにおいて各国の文脈でESDを導入するための実施計画「カントリー・イニシアティブ」を策定することを推奨しており、その作成状況により、SDGs実現への貢献度を図る。							
成果目標及び成果実績 ②-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 12 年度	
	SDGs実現の鍵となる「持続可能な開発のための教育(ESD)」をユネスコの全加盟国に導入する	ESDの実施計画となる「カントリー・イニシアティブ」が作成された加盟国の数	成果実績	カ国	-	-	36	-	
			目標値	カ国	-	-	-	97	
達成度	%	-	-	-	-				
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに関する 成果実績	ユネスコ本部が公表している数								
アウトカム設定について の説明	アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由								
	-								
	アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由								
-									

活動内容③ (アクティビティ)	ユネスコに対する「ユネスコ地球規模の課題の解決のための科学技術事業信託基金」の拠出を通じて、科学分野における協力事業を戦略的・重点的に推進することにより、我が国の影響力の強化及び国際社会でのプレゼンスの向上を図るとともに、SDGs達成に向けた国際貢献・協力を推進する。								
↓									
活動目標及び活動実績 ③ (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
	ユネスコの科学分野の課題解決に向けた事業の実施	ユネスコの科学分野の課題解決に向けて実施した事業数	活動実績	件	5	5	5	-	-
			当初見込み	件	-	-	-	5	-
↓	成果目標③-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	本事業の実施を通じて、海洋や生物多様性の分野におけるSDGs推進に資する成果物を作成する。							
成果目標及び成果実績 ③-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 12 年度	
	本事業の成果を普及していくことで、我が国の当該地域における貢献度を示す	本事業において作成された成果物の数	成果実績	件	-	35	26	-	
			目標値	件	-	-	37	30	
達成度	%	-	-	70.3	-				
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	ユネスコ作成の事業報告書等								
↓	成果目標③-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	本事業の継続的な実施を通じて、海洋や生物多様性の保全を推進する地域を増やし、SDGsの推進に寄与する。							
成果目標及び成果実績 ③-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 12 年度	
	SDGsの推進に資する海洋や生物多様性の保全地域を拡大する。	アジア太平洋地域におけるエコパークの登録地域数	成果実績	件	-	-	172	-	
			目標値	件	-	-	-	200	
達成度	%	-	-	-	-				
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	ユネスコウェブサイト								
アウトカム設定について の説明	アクティビティ③について定性的なアウトカムを設定している理由								
	アクティビティ③についてアウトカムが複数設定できない理由								

活動内容④ (アクティビティ)	ユネスコに対する「ユネスコ「世界の記憶」協力事業信託基金」の拠出を通じて、情報・コミュニケーション分野における協力を戦略的・重点的に推進することにより、我が国の影響力の強化及び国際社会でのプレゼンスの向上を図るとともに、SDGs達成に向けた国際貢献・協力を推進する。									
↓										
活動目標及び活動実績 ④ (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
	ユネスコの情報・コミュニケーション分野の課題解決に向けた事業の実施	ユネスコ情報・コミュニケーション分野の課題解決に向けて実施した、コンセプトノートに基づく事業数	活動実績 当初見込み	件 件	1 -	1 -	2 2	- 2	- 2	
↓	成果目標④-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	ユネスコが実施する事業を通し、記憶機関等における記録遺産のレジリエンスやアクセシビリティ向上にかかる能力を強化する。								
成果目標及び成果実績 ④-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 6年度		
	記憶機関における記録遺産の保護やアクセシビリティにかかる能力開発が行われる。	ワークショップ参加者に対するアンケートにおける満足度	成果実績	%	-	-	-	-		
			目標値	%	-	-	-	50		
達成度	%	-	-	-	-					
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	ユネスコ本部作成事業報告書									
↓	成果目標④-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	ユネスコが実施する事業を通し、記憶機関等における記録遺産のレジリエンスやアクセシビリティ向上にかかる能力を強化する。								
成果目標及び成果実績 ④-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 6年度		
	記憶遺産の保護や災害リスク管理における政策策定を支援する。	政策提言に向けて行動を起こした国や記憶機関の数	成果実績	件	-	-	-	-		
			目標値	件	-	-	-	5		
達成度	%	-	-	-	-					
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	ユネスコ本部作成事業報告書									
アウトカム設定について の説明	アクティビティ④について定性的なアウトカムを設定している理由									
	-									
	アクティビティ④についてアウトカムが複数設定できない理由									
-										



**資金の流れ**  
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
 (単位: 百万円)

文部科学省  
 198.8百万円

【ユネスコ事業への協力】



【拠出金】

A. ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)  
 ユネスコ事業への協力  
 198.8百万円

ユネスコに対して、「アジア太平洋地域教育協力信託基金」、「SDGs実現のための教育プログラム戦略的支援信託基金」「ユネスコ地球規模の課題の解決のための科学事業信託基金」「ユネスコ「世界の記憶」協力事業信託基金」を拠出し、ユネスコを通じた加盟国に対する教育及び科学分野における協力事業を実施。

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
拠出金		ユネスコ事業への協力	198.8			
計			198.8	計		
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						
				チェック		

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)	-	ユネスコ事業への協力(拠出金)	198.8	その他	-	-	